

「第16回スキルアップ講習会」

主催：臨床一般検査研究会

後援（申請中）：公益社団法人石川県医師会、公益社団法人金沢市医師会、一般社団法人石川県臨床衛生検査技師会、公益社団法人愛知県臨床検査技師会、一般社団法人岐阜県臨床検査技師会、一般社団法人三重県臨床検査技師会、一般社団法人静岡県臨床検査技師会、一般社団法人富山県臨床検査技師会

※認定一般検査技師・認定資格更新のための日臨技承認 指定講習会申請中

会期：平成30年8月25日（土）11：40～26日（日）15：45

会場：金沢医科大学（〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1）

テーマ：「未来を紡ぐ臨床一般検査学」～技術・知識革新～



大会長	田中 佳	金沢医科大学病院
実行委員長	油野 友二	北陸大学
副実行委員長	松村 隆弘	北陸大学
副実行委員長	加藤 節子	公立西知多総合病院
事務局長	松本 正美	金沢医科大学病院
副事務局長	林 晃司	岐阜赤十字病院



JR 金沢駅の兼六園口（東口）の鼓門

アクセス：電車、バス

JR 金沢駅の兼六園口（東口）より、北陸鉄道浅野川線で終点内灘駅まで約16分、内灘駅でバスに乗り病院前（大学前の次）で下車（約10分）。（JR 金沢駅から約35分）

第16回スキルアップ講習会要綱

主催：臨床一般検査研究会

後援（申請中）：公益社団法人石川県医師会、公益社団法人金沢市医師会、一般社団法人石川県臨床衛生検査技師会、公益社団法人愛知県臨床検査技師会、一般社団法人岐阜県臨床検査技師会、一般社団法人三重県臨床検査技師会、一般社団法人静岡県臨床検査技師会、一般社団法人富山県臨床検査技師会

※認定一般検査技師・認定資格更新のための日臨技承認指定講習会に申請中

会期：平成30年8月25日（土）11：40～26日（日）15：45

会場：金沢医科大学（〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1）

テーマ（案）：「未来を紡ぐ臨床一般検査学～技術・知識革新～」

会 長：田中 佳 金沢医科大学病院 ※学会長＝学会長講演

実行委員長：油野 友二 北陸大学

副実行委員長：松村 隆弘 北陸大学

副実行委員長：加藤 節子 公立西知多総合病院

事務局 長：松本 正美 金沢医科大学病院

副事務局 長：林 晃司 岐阜赤十字病院

参加募集人数：120名

参加 費：14,000円（2日間受講、テキスト代、実習費を含む）

* 1日目の講義のみの受講は8,000円

参加 締 切：平成30年7月26日（木）

申 込 方 法：下記の事項を記入の上、下記事務局へメールにて申込下さい

○氏名・所属・住所・TEL・技師会番号・一般経験年月・e-mail・学会出席の有無（予定）、ランチョン参加の有無、情報交換会出席の有無（3,000円）、実習選択（事前登録）

○メーカー関係の方の参加：氏名、会社名、住所、e-mail、電話、他同じ。

氏名	所属		住所 〒	
技師会番号	経験	年 月	e-mail	
学会参加有無 (予定)有・無	1日目ランチョン参加 (予定)有・無	情報交換会参加有無 (予定)有・無	認定一般検査技 師資格 有	TEL () -

【事前登録】

○実習1：体腔液・寄生虫実習 A：髄液細胞数算定+寄生虫鏡検または B：体腔液・髄液実習のどちらかを選択

○実習2：尿沈渣実習 A：バイインターン方式または B：チュートリアル方式のどちらかを選択

実習1 体腔液・寄生虫実習 120分	A：細胞数算定+寄生虫鏡検実習（60名）
	B：体腔液・髄液細胞鏡検実習（60名）
実習2 尿沈渣実習 120分	A：バイインターン方式（80名）
	B：チュートリアル方式（40名）

※選択のない方は実行委員会で決めさせていただきます。

尿沈渣実習 A：バイインターン：受講生は準備された標本を鏡検した後、症例標本を鏡検し担当講師がグループ毎に説明指導する方式

B：チュートリアル：担当講師が1グループ10名程度を対面で徹底指導する方式

（Bは担当講師を指名可能です。但し、ご希望に沿えない場合があります）

スキルアップ講習会 in 金沢 事務局・臨床一般検査研究会事務局

事務局 長：松本 正美 金沢医科大学病院

e-mail: ippanken@yahoo.co.jp

※実習にて人数の関係でご希望に沿えない場合がありますのでご了承下さい。

※白衣（必須）、筆記用具、技師会会員証 持参のこと。

※宿泊は各自で手当て下さい。

※ホームページ：[//ippanken.kenkyuukai.jp/](http://ippanken.kenkyuukai.jp/)

詳しくはホームページ参照下さい。

第16回スキルアップ講習会

学会との合同企画：ランチョン・シンポジウム

1	11:40	【ランチョン形式・シンポジウム】	司会・講師
	13:10	テーマ：エビデンスに保証された臨床一般検査学を目指す	司会：油野友二（北陸大学）、岩崎卓識（名大病院）
		① 「臨床一般検査における精度保証について」 30分	長濱大輔：新潟医療福祉大学教授
		② 「体腔液検査の細胞数・分類による値・生化学検査など含めたデータと病態について」 20分	保科ひづる：諏訪中央病院
		③ 「BALF検査、一精度を担保した臨床データを提供するために」 20分	横山貴：東京女子医大
	④ 10分	栄研化学	

スキルアップ 第1日

	時間		司会：
2	13:15	【特別講演1】	金沢医科大学 腎臓内科
	14:15	ネフローゼ症候群の原因疾患と最近の診療	教授：横山仁
3	14:25	【開講式】	稲垣勇夫、田中佳、
	14:50	会長挨拶、学会長・来賓挨拶、伊藤機一賞、学会長賞	
	5分	休憩	司会：
4	14:55	【教育講演1】	神戸大学大学院 保健学研究科
	15:45	尿中ポドサイトと各種腎疾患の関連について	准教授：大崎博之
	15:45	コーヒープレイク 20分 (東洋羽毛) 15:45-16:05	東洋羽毛
5	16:05	【教育講演2】	司会：
	17:05	画像で見る寄生虫・衛生動物	金沢医科大学 医動物学 講師：及川陽三郎
6	17:05	【症例検討】 司会：	
	18:15	① 野崎司（東海大学病院）：「BKV腎症について」	
	各 20分	② 石川県臨床衛生検査技師会員：未定	
		③ 岸本修次（丸亀医療センター）：「尿中に出現したリンパ形質細胞リンパ腫細胞について」	
7	18:20	【ナイトセミナー】 18:20~18:40	司会：
8	18:50	情報交換会	
9	20:30	評議員会議	
	21:30	〃 終了	

スキルアップ 第2日 *タイトルは全て仮題

	時間	内容	内容
10	8:30	モーニングセミナー A: 司会：	モーニングセミナー B: 司会：
	8:55	尿細管細胞の新しい展開—丸細胞の見方とその意義：宿谷賢一（東京大学病院）	体腔液細胞の基本的見方～3分類法によるサムソン液細胞とギムザ標本の見方～：林晃司（岐阜赤十字病院）
	5分	休憩	司会：
11	9:00	【特別講演2】	金沢医科大学 泌尿器科
	10:00	尿路結石の最新事情 -疫学と診療-	教授：宮澤克人
	15分	移動・休憩	
12	10:15	《実習1》【体腔液・寄生虫実習】	
		A: 髄液細胞数算定+寄生虫鏡検、B: 体腔液・髄液細胞標本鏡検、 AまたはBの選択実習、事前登録必要	
	10:15-10:10	A: 【髄液細胞数算定】: (60分) 司会進行： (1) サンプル算定実習：林晃司、柳田善為（金沢医大）、岡有希（都立奥多摩医療センター）、他	B: 体腔液・髄液実習 (120分): 司会： (1) ギムザ標本症例鏡検 保科ひづる（諏訪中央病院）、佐伯仁志（東近江総合医療センター）、森栄（郡上市民病院）、包原久志（碧南市民病院）
13	11:10-12:10	A: 【寄生虫鏡検実習】 (60分) (1) 寄生虫卵 (2) 生きた虫観察：及川陽三郎、村上学（金沢医大医動物）、松村隆弘（北陸大学）	
	20分	休憩	
14	12:30	ランチョンセミナー 2社 (12:30-12:50, 12:50-13:10, 2社)	
	10分	移動・休憩	
15	13:30	《実習2》【尿沈渣実習】 司会・進行：	
	15:30	A: バイインターン方式、 B: チュートリアル方式の選択、 (AまたはBの選択実習) 事前登録必要 (実習用尿沈査アトラス配布予定)	
		A: バイインターン：長濱大輔、油野友二、宿谷賢一、田中佳、横山貴、安土みゆき（名古屋第二赤十字病院）、浅井千春（大同病院）、森合美（東芝林間病院）、坂牛省二（国保平内中央病院）、岸本修次、長嶋和子（藤田保健衛生大学病院）、古川博（同）、石川県一般検査担当委員	
		B: チュートリアル：野崎司、堀田真希（大阪大学病院）、岩崎卓識（名古屋大学病院）、星雅人（藤田保健衛生大学）	
16	15:30	閉講式	

第 10 回日本臨床一般検査学会

主催：臨床一般検査研究会
 後援：石川県医師会、金沢市医師会、石川県臨床衛生検査技師会、愛知県臨床検査技師会、岐阜県臨床検査技師会、三重県臨床検査技師会、静岡県臨床検査技師会、富山県臨床検査技師会（申請中）
 会期：平成 30 年 8 月 25 日 9:00~13:10
 会場：金沢医科大学（〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1 丁目 1）
 交通：JR 金沢駅より北鉄金沢駅（徒歩 2 分）より、北陸鉄道浅野川線、各駅停車、内灘行、内灘駅下車（15 分）、徒歩 0 分、内灘駅から鶴ヶ丘住宅線、医大病院行バスにて 7 分。（JR 金沢駅から約 35 分）
 （第 16 回スキルアップ講習会 会場アクセスまたは金沢医科大学病院 ホームページ参照）

テーマ：「未来を紡ぐ臨床一般検査学～技術・知識革新～」

学会長：田中 佳 金沢医科大学病院
 実行委員長：油野 友二 北陸大学
 副実行委員長：松村 隆弘 北陸大学
 副実行委員長：加藤 節子 公立西知多総合病院
 事務局長：松本 正美 金沢医科大学病院
 副事務局長：林 晃司 岐阜赤十字病院

参加費：2,000 円（但し、第 16 回スキルアップ講習会参加者は無料、学生無料：但し事前申し込み者のみ）

演題募集：一般検査分野（過去に発表した演題も可） * 優秀発表演題には学会会長賞が授与されます

資格：問いません（メーカー歓迎）

発表時間：7 分、質疑 2 分

原稿：A4、表題 12p、氏名、所属、連絡先、本文 2 列、10.5p

演題・抄録締切：平成 30 年 6 月 30 日（土）（厳守）

原稿送付先：下記事務局へメールで送信して下さい。

送付先：学会事務局・臨床一般検査研究会事務局：
 〒920-0265 石川県河北郡内灘町大学 1 丁目 1

送信先 e-mail: ippanken@yahoo.co.jp

※詳細はホームページをご覧ください。<http://ippanken.kenkyuukai.jp/>

第 9 回日本臨床一般検査学会プログラム

No.	時間	内容	演者・備考
	9:00-9:05	第 9 回日本臨床一般検査学会 大会長 挨拶	田中 佳
		テーマ：「未来を紡ぐ臨床一般検査学」～技術・知識革新～ 案	
1	9:05~ 10:45	学会発表 A 室 " 終了 10 題	学会発表 B 室 " 終了 10 題
2	10:45~ 11:35	【学会長講演】 「フィブリン円柱と空胞変性円柱 - 尿沈渣の付加価値を求めて -」	学会長講演司会： 田中 佳
3	11:40~ 13:10 討論 10 分含む	【ランチョン形式シンポジウム】 テーマ：エビデンスに保証された臨床一般検査学を目指す	司会：油野友二、岩崎 卓識（名古屋大学病院）
		①「臨床一般検査における精度保証について」	長濱大輔・新潟医療福 祉大学教授
		②「体腔液検査の細胞数・分類による値・生化学検査など含めたデータと病態について」	保科ひづる・諏訪中央 病院
		③「BALF 検査、一精度を担保した臨床データを提供するために」	横山貴・東京女子医大
		④	栄研化学

※ランチョン・パネルディスカッションは第 10 回日本臨床一般検査学会と第 16 回スキルアップ講習会の合同企画